



2016年9月14日

各 位

会社名 新華ホールディングス・リミテッド
(URL: www.xinhuaholdings.com)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
レン・イー・ハン
(東証第二部 コード番号: 9399)
連絡先 経営企画室マネージャー
高山 雄太
(電話: 03-4570-0741)

業績予想の修正に関するお知らせ

新華ホールディングス・リミテッド (以下、「当社」といいます。) は、本日付のプレス・リリース「子会社の異動 (持分譲渡)、事業セグメントの廃止及び特別損失の発生に関するお知らせ」にて開示したとおり、フォーチュン・チャイナ・パブリック・リレーションズ・リミテッド及びフォーチュン・チャイナ・パブリック・リレーションズ (北京) リミテッド (以下、総称して「フォーチュン・チャイナ」といいます。) を当社グループの連結の範囲から除外することとしたことを主な理由として、2016年2月12日付にて公表した2016年度通期 (2016年1月1日～2016年12月31日) の連結業績予想の修正について、以下のとおりお知らせいたします。

業績予想の修正

(1) 2016年度通期 (2016年1月1日～2016年12月31日) の連結業績予想 (日本 GAAP) の修正

(単位: 千米ドル (1株当たり当期純利益は米ドル)、
括弧内は百万円 (1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1, 2} (A)	10,004 (1,032)	△4,815 (△497)	△6,112 (△631)	△5,976 (△617)	△2.06 (△212.55)
今回修正予想 ¹ (B)	8,083 (834)	△4,648 (△480)	△5,654 (△583)	△6,318 (△652)	△0.74 (△76.35)
増減 (B - A)	△1,920 (△198)	167 (17)	458 (47)	△343 (△35)	1.32 (136.20)
増減率 (%)	△19.19	-	-	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2015年度通期)	4,878 (503)	△3,218 (△332)	△4,136 (△427)	△4,165 (△430)	△1.43 (△147.55)

- 適用為替レート: 1米ドル=103.18円 (2016年8月31日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値))
- 前回2016年2月12日付の業績予想において適用された為替レートは、1米ドル=120.61円から103.18円に変更されております。

3. 期中平均株式数は、2,903,244.20株から8,499,747.64株に変更されております。
4. △は損失を示します。

(注)：業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

(2) 修正の理由

上記のとおり、当社はフォーチュン・チャイナを2016年12月期第4四半期より当社の連結子会社から除外します。そのため、当社の連結業績予想から、当社の金融情報配信事業¹を担っていた同社の業績を除くことを主な理由として、以下のとおり当社の業績予想を修正します。また、以下の修正には、当社のモバイル事業に含まれるGINSMS Inc.（以下「GINSMS」といいます。）の業績を換算する際に使用していたカナダ・ドルと米ドル間の為替レート²を近時のレートに更新したことによる修正及び2016年5月12日にGINSMSがカナダの情報開示システムSEDAR (<http://www.sedar.com/>)にて開示したA2Pメッセージング・サービスの売上総利益がより高くなるという仮定に基づいた同社の業績予想の修正³も含まれております。上記フォーチュン・チャイナの非連結化、為替レートの更新及びGINSMSの業績予想の修正による当社の業績予想への影響は、それぞれ以下のとおりです。

当社は、上記のフォーチュン・チャイナの非連結化を主な理由とする金融配信事業の売上高の1,038千米ドル(107百万円)の減少及び為替レートを更新したことを主な理由とするモバイル事業の売上高の883千米ドル(91百万円)の減少を主な理由として、2016年度通期における売上高の予想を10,004千米ドル(1,032百万円)から8,083千米ドル(834百万円)に修正いたします。

また、売上原価も1,282千米ドル(132百万円)減少し、売上高の減少が売上原価の減少を上回ったため、売上総利益が当初の予想より638千米ドル(66百万円)減少しております。売上原価への影響は、フォーチュン・チャイナの非連結化を主な理由とする金融配信事業の売上原価の259千米ドル(27百万円)の減少、また為替レートの更新及びGINSMSの業績予想の修正を主な理由とするモバイル事業の売上原価の1,023千米ドル(106百万円)の減少となります。

当社は、2016年度通期における営業損失の予想を4,815千米ドル(497百万円)から4,648千米ドル(480百万円)に修正いたします。営業損失を修正する主な理由は、フォーチュン・チャイナの非連結化及び同社の業績が予想を下回ったことを主な理由とする金融配信事業の営業損失の154千米ドル(16百万円)の増加、また為替レートの更新及びGINSMSの業績予想の修正を主な理由とするモバイル事業の営業損失の439千米ドル(45百万円)の減少となります。

当社は、2016年度通期における経常損失の予想を6,112千米ドル(631百万円)から5,654千米ドル(583百万円)に修正いたします。経常損失を修正する主な理由は、フォーチュン・チャイナの非連結化及び同社の業績が予想を下回ったことを主な理由とする金融配信事業の経常損失の168千米ドル(17百万円)の増加、また為替レートの更新、GINSMSの業績予想の修正及び同社の業績が予想を上回ったことを主な理由とするモバイル事業の経常損失の777千米ドル(80百万円)の減少となります。

当社は、2016年度通期における当期純損失の予想を5,976千米ドル(617百万円)から6,318千米ドル(652百万円)に修正いたします。当期純損失を修正する主な理由は、フォーチュン・チャイナの非連結

¹ 当社の金融情報配信事業は、フォーチュン・チャイナの事業である、PRの企画立案及びコミュニケーションコンサルティングサービス、情報サービス及びコンファレンスサービス、展示サービス並びにデザイン製作及びグラフィック製造となります。

² 当社のモバイル事業を担っているGINSMSは、カナダ・ドル建てで業績予想を作成しております。ただ、当社は米ドル建てで業績予想を作成しており、今回、カナダ・ドルと米ドル間で適用する為替レートを当初使用していた1カナダ・ドル=0.89米ドルから2016年8月31日現在の1カナダ・ドル=0.76米ドルに更新しております。

³ 参考として当該業績予想を本プレス・リリースの3項に挿入しております。

化、同社の非連結化に伴う特別損失及び同社の業績が予想を下回ったことを主な理由とする金融配信事業の当期純損失の 968 千米ドル (100 百万円) の増加、また為替レートの更新、GINSMS の業績予想の修正及び同社の業績が予想を上回ったことを主な理由とするモバイル事業の当期純損失の 777 千米ドル (80 百万円) の減少となります。フォーチュン・チャイナの非連結化に伴う特別損失は約 800 千米ドル (83 百万円) となる見込みです。

なお、当社の今後の見通しについては、本日開示したプレス・リリース「子会社の異動（持分譲渡）、事業セグメントの廃止及び特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

(参考) 国際財務報告基準 (IFRS) に基づく業績予想

2016 年度通期 (2016 年 1 月 1 日～2016 年 12 月 31 日) の連結業績予想 (IFRS) の修正

(単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く)

	売 上 高	当 期 純 利 益	E B I T D A
前回発表予想 ^{1,2} (A)	10,004 (1,032)	△3,913 (△404)	△3,417 (△353)
今回修正予想 ¹ (B)	8,083 (834)	△5,636 (△582)	△5,246 (△541)
増減 (B - A)	△1,920 (△198)	△1,723 (△178)	△1,829 (△189)
増減率 (%)	△19.19	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2015 年度通期)	4,878 (503)	△1,838 (△190)	△272 (△28)

1. 適用為替レート：1 米ドル=103.18 円 (2016 年 8 月 31 日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値))
2. 前回 2016 年 2 月 12 日付の業績予想において適用された為替レートは、1 米ドル=120.61 円から 103.18 円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、2,903,244.20 株から 8,499,747.64 株に変更されております。
4. △は損失を示します。

(参考) GINSMS Inc. の業績予想

要約損益 (カナダ・ドル)	予想	予想	予想
	2016 4 月～6 月	2016 7 月～9 月	2016 10 月～12 月
売上高			
A2P メッセージング・サービス	1,419,168	1,561,085	1,717,194
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	263,345	263,345	263,345
	1,682,513	1,824,430	1,980,539
売上原価			
A2P メッセージング・サービス	1,248,868	1,373,755	1,511,131
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	202,575	205,171	207,601

要約損益	予想	予想	予想
(カナダ・ドル)	2016	2016	2016
	4月～6月	7月～9月	10月～12月
	1,451,443	1,578,926	1,718,732
売上総利益			
A2P メッセージング・サービス	170,300	187,330	206,063
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	60,770	58,174	55,744
	231,070	245,504	261,807
売上総利益率 %			
A2P メッセージング・サービス	12.0%	12.0%	12.0%
IOSMS メッセージング・サービス	-	-	-
ソフトウェア製品・サービス	23.1%	22.1%	21.2%
	13.73%	13.46%	13.22%
販売費及び一般管理費	(383,899)	(443,540)	(376,055)
営業損失	(152,829)	(198,036)	(114,248)
営業外収益	100	100	100
営業外費用	(302,949)	(408,625)	(427,893)
経常損失	(455,678)	(606,561)	(542,041)
特別利益	-	-	-
特別損失	-	-	-
税金等及び少数株主損益調整前純損失	(455,678)	(606,561)	(542,041)
法人税	-	-	-
少数株主損益	-	-	-
四半期純損失	(455,678)	(606,561)	(542,041)
EBITA	(100,986)	(143,597)	(57,378)

(1) EBITDA とは、GAAP (一般に公正妥当と認められる会計原則) に基づかない現金収入に係る財務指標であり、税引き前、減価償却前、その他償却前 (売上原価並びに販売費及び一般管理費に含まれる) 及び支払利息前の利益であります。

(2) 営業外収益には、受取利息及びその他の営業外収益が含まれております。営業外費用には、為替差損及び支払利息が含まれております。

(注) : 業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主に中国及び日本を含むその他のアジアの地域において、金融サービス及びパブリックリレーションの事業分野において商品及びサービス並びにスマートフォン、テレコム・ソフトウェア・プラットフォーム、グローバル・メッセージング・ゲートウェイ及びモバイル広告プラットフォームの開発及びオペレーションを提供しています。東京証券取引所の第二部市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm> をご参照下さい。
本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。